

「デザイン保護のための基礎講座」開催報告



会場風景

開催日：平成 17 年 7 月 11 日(月) 10:00～17:00

会 場：メルパルク東京・4F 孔雀(東京都港区芝公園 2-5-20)

主 催：(社)日本デザイン保護協会



第1部: 永芳太郎氏



第2部: 青木博通氏



第3部: 奥田伊都雄氏・菅藤昌広氏



1. 講座の概要

当協会は、企業のデザイン開発部門や知的財産部門、特許事務所等でデザイン保護関連の実務を担当されている方々を対象に、「デザイン保護のための基礎講座」を昨年度に引き続き開催しました。

本講座では、デザイン保護に係わる基礎知識や企業におけるデザイン保護戦略について、各分野の第一線でご活躍中の弁理士2名と、企業で知的財産を担当されている2名を講師に講義をいただきました。

当日は、当協会の会員企業・特許事務所の知的財産担当者やデザイナーをはじめ、一般企業の担当者など約 50 名が熱心に聴講されました。アンケートでは多くの方から「基礎知識を習得できた」、「自らの業務に有益であった」などの感想をいただき、盛況裡に終了しました。

2. 講座(プログラム)の内容

第1部 (10:00～12:00)「デザインと意匠法」

(永芳太郎氏 / 水野特許事務所所長 弁理士)

デザインを保護する最も有効な意匠登録制度の枠組み、および意匠登録の要件、審査基準、部分意匠

制度、関連意匠制度、意匠権の効力などについて講義がありました。

第2部 (13:00～14:45)

「デザインと商標法・不正競争防止法・著作権法」

(青木博通氏 / ユアサハラ法律特許事務所

パートナー 弁理士)

デザインを保護する意匠法以外の商標法・不正競争防止法・著作権法の要点と、それぞれの法律がデザインをどこまで保護できるかについて、事例や判例をもとに講義がありました。

第3部 (15:00～17:00)

「企業におけるデザイン保護戦略」

(奥田伊都雄氏 / (花王(株) 商標部)

(菅藤昌広氏 / キヤノン(株) 総合デザイン

センター担当課長・デザイン知財統括)

デザインを護り競争力のあるブランドをつくるための知的財産戦略について、ヘルシア、アジェンサ、IXY、PIXUS などのヒット商品を数多く創出した企業の知的財産担当者から、事例をもとに実践的な内容の講義がありました。